令

れいほうちゅう

霊峰中だより

第6号 2024年 9月2日

霊峰中学校長

Tel: 4 5 - 3 0 2 4

☆全国学力学習状況調査の結果について

毎年4月に全国の小学6年生と中学3年生が「全国学力学習状況調査」を実施しています。この 調査では教科に関する調査として、中学校では国語・数学を毎年実施し、本年度はありませんでしたが理科・英語を3年に一度程度実施しています。また、生徒や学校に対しての生活習慣や学習習慣に関する質問調査も実施しています。

本年度の調査結果が示されましたので、本校の状況と課題や改善方法をお伝えします。また3 株はい、サッドには、始業式の日に一人一人に分析結果個票を配布しましたのでご確認ください。

《霊峰中学校の結果》

教科	三 語	すう がく 数 学
ぜんこく くら 全国と比べて	ほぼ同じである	ほぼ同じである

こくこ、 ぶんみゃく そく ことば いまみ いと など ちから じゅうぶん そだ など 国語では文脈に即した言葉の意味や意図をくみ取る等の力が十分に育っていないことが課題であり、
ていねい どっかい こころ がっきいこういしき と く
丁寧な読解を心がけるよう2学期以降意識して取り組んでいきます。

数学では式を立てたり式を変形したりしながら計算する問題に課題があり、基礎学力の定着が必要です。 繰り返し基礎の徹底を図るとともに、応用にも対応できるよう反復練習を仕組んでいきます。

《生徒質問調査から》

ほんこうせいと つよ ぜんこくへいきん くら 本校生徒の強み(全国平均と比べて)

- ◎学校へ行くのが楽しい。
- ◎困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人に相談できる。
- ◎普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくある。
- ◎PC・タブレットなどの ICT機器を利用して自分のペースで学習する。

どりょく 努力したいところ

- ●携帯電話やスマートフォンを使ったゲームや SNS、動画視聴などの時間が長い。
- ●将来の夢や目標を持っているとはいえない。
- ◆ 平日、休日ともに家庭学習の時間が短い。 ● 平日、休日ともに家庭学習の時間が短い。

☆学校での取組 ~「学力を身に付ける授業づくり」~

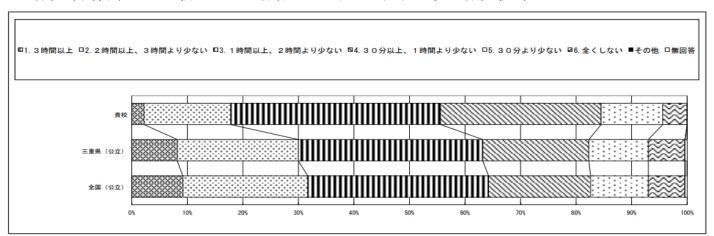
- しま体的・対話的な授業を意識して行い、生徒が積極的に授業に参加できる課題や活動を設定するとともに、ペアやグループ活動で話しあう場面を取り入れ、タブレットを使っての意見交流をすすめる等、深く学びあえる授業を推進します。
- でいき ○定期テストでは全教科において、思考力を伸ばすために、文章題をより多く出題します。深く読み取った うえで「条件を満たして、文章で答える」記述式問題を出題します。
- ○基礎学力の定着を図るためにも、授業で理解できたことを家庭学習(特に復習)で深められるようにさせます。

☆ご家庭へのお願い

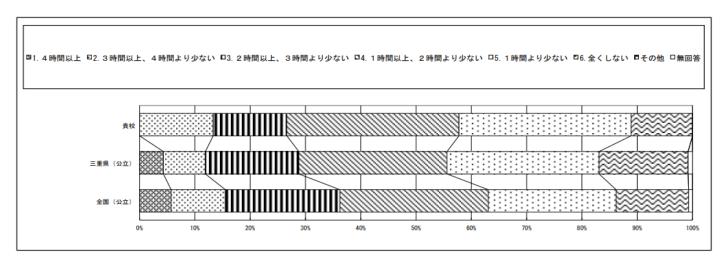
- ・学力の向上には、学習意欲の向上と学習の習慣化が必要です。また、学習の習慣化には「家庭での がいます。また、学習の習慣化には「家庭での がいます。」 学習時間」が大きく影響します。ご家庭でのご支援・ご協力をお願いします。
- ・PTAマニフェスト「集中して学習する時間を増やします」、「スマートフォン等の通信端末の利用については家族でルールをつくります」の実現に向け、引き続き具体的な取り組みをよろしくお願いします。

《生徒質問調査結果より抜粋》

●学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、I 日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

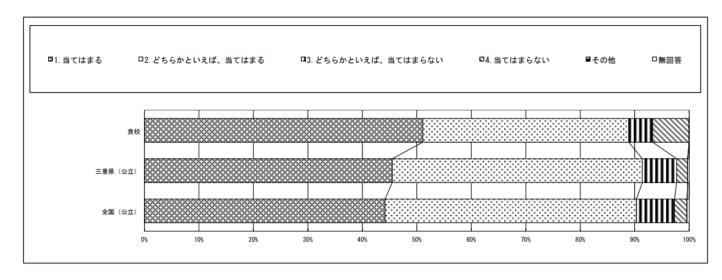


●土曜日や日曜日など学校が休みの日に、「日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

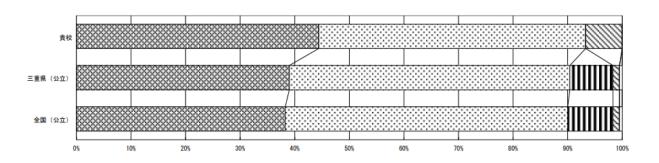


かていなしなります。 ないないないないない 家庭学習時間以外でのよい結果より抜粋

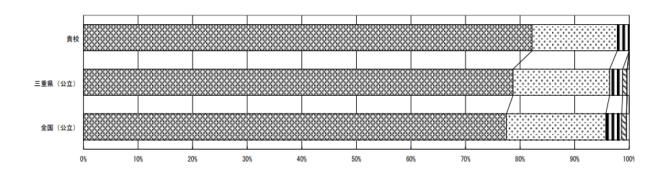
○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



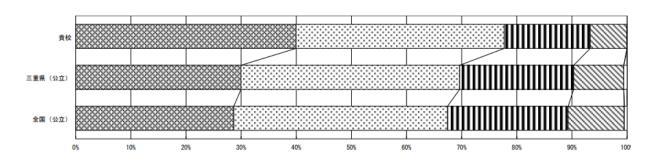
○人が困っているときは、進んで助けていますか



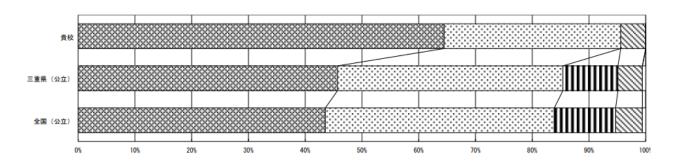
○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと慧いますか



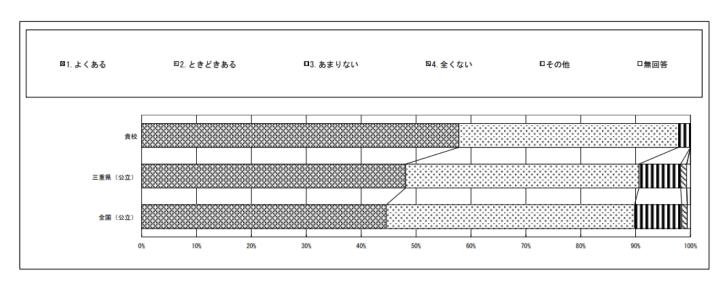
○歯りごとや不安がある詩に、先生や学校にいる大人にいつでも稍談できますか



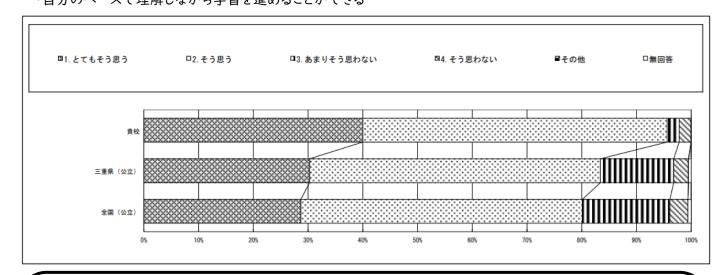
○学校に行くのは楽しいと思いますか



○普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



○1・2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT機器を活用することについて・自分のペースで理解しながら学習を進めることができる



れいほうちゅうがっこう 霊峰中学校の今後の目標

- ○将菜の鬱や首標を持ち、あきらめないで努力を続ける
- ○授業で理解できたことを定着させるために、家庭学習(特に復習)に取り組む 《平日2時間以上、休日4時間以上》
- ○家庭学習の時間を確保するために、ゲームや SNS、動画視聴の時間を短縮させる